

令和6年長浜市議会定例会

令和7年3月^{ていれいづきぎかい}定例会

市長提案説明

(追加)

令和7年3月24日

議案説明

- ・ 当初予算 1 議案（議案第 54 号）

それでは、追加提案いたしました議案につきまして、ご説明申し上げます。

先に提案いたしました、議案第8号「令和7年度長浜市一般会計予算」案は、残念ながら否決されました。これは、1,690万5千円を否定することによって、586億円の予算全体が否定されたこととなります。当初予算が否決されることは、本市において初めてのことです。

再議の際にも申しあげましたが、市立病院の再建を速やかに行うことと同時に、湖北圏域の病院再編の協議を具体的に進めることが重要であり、そのためには、より専門的な知見が必要となるため、病院再編に関する予算は必要不可欠な予算でありました。

また、この予算案は、新年度の当初予算であり、児童手当や児童扶養手当、しょうがい者の自立支援給付費、生活保護費など市民の生活を支える扶助費、まちづくりセンターや窓口サービスを維持する経費、また公の施設や道路などインフラを維持管理する経費、幼稚園、保育園、認定こども園、小・中学校を運営する経費、小学生の給食費を無

償化する経費、曳山まつりの公開支援及び社会福祉協議会、商工会議所、観光協会、自治会や地域づくり協議会などの活動を支援するための団体補助など、市民生活や市民活動に密接に関連する、欠くことのできない重要な予算でしたが、これらをお認めいただかず、新年度の全ての事業が実施できない、極めて深刻な状況となっています。このままでは、アメリカの連邦予算が成立しないため、政府機関の閉鎖といったことが話題になる事がありますが、それと類似の状況です。

また、同時に追加で提案しておりました議案第50号「令和7年度一般会計補正予算 第1号」も廃案となりました。この予算案につきましても、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援を行うための重要な予算でした。

これら予算案の全てにご同意いただけませんでしたので、4月からの行政サービスの停滞を避け、市民生活自体を市当局が守るため、病院再編に関する予算を削除する当初予算原案の調整を行い、改めまして、議案第54号として、「令和7年度長浜市一般会計予算」を提案させていただくものでございます。

病院再編に関する予算を除くことによって、医師の配置にご協力をいただいている大学等に対し、再編を誠実に進める姿勢をお示しすることができなくなり、湖北圏域における医師の確保に支障が生じる可能性が高まること、そしてそれに対して市民の皆様が不安に感じられることは断腸の思いですが、市民生活全体を守るための苦渋の決断として、病院再編に関する予算を削除したものです。予算審議の中においては、補正予算を認めるとの発言も複数ありましたので、病院再編に関しては、今後の議会において、補正予算を提案していきたいと考えております。

しかしながら、今回の予算をお認めいただけなかったことについては、大学や日本赤十字社、国、県等との関係を含め、病院再編に対して少なからず影響を及ぼす可能性があります。議員の皆様にもその点について、十分ご認識いただき、関係機関に対して、議会が認めなかった理由を十分説明いただき、関係機関と市民の不安に応えていただきたいと思っております。

今回、調整いたしました「令和7年度長浜市一般会計予

算」は、総額586億^よ余円の予算案でございます。

その予算案の内容は、先の当初予算原案及び補正予算第1号案を基本とし、歳出では衛生費のうち、保健衛生費から、病院再編に係る協議検討を進める費用である地域医療推進事業費1,690万5千円を減額し、歳入では、繰越金を同額、減額して調整したものでございます。

以上、ご提案申しあげました議案につきまして、なにとぞ、慎重なるご審議のうえ、ご議決を賜りますようお願い申し上げます。